2021年度 日本工学院八王子専門学校											
ミュージックアーティスト科											
音楽基礎B1											
対象	1年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	藤崎昌弘			実務 経験	有	職種	A&R、原版制作ディレクター、サウンドプロデューサー				
授業概要											
<p>多様化する現代の音楽業界では楽器が弾けるだけといったことだけでは活動することが難しくなっています。時代にマッチした音楽家を育てるべく、必要な基礎知識、音楽の成り立ち、音楽の歴史、コンピューター、MIDI、ミキシングを学びます。そして授業を通して自らの基礎知識を育てレベルアップを測ります。</p>											
到達目標											
<p>音楽家に必要とされるMIDIやDAWへの理解を深め自身の音楽制作へ活かす。現代、次世代に通用する音楽を考察する。最終的にMIDIの4級を取得することを目標とする。</p>											
授業方法											
<p>教科書「ミュージッククリエイターハンドブック」を理解しながら現代の音楽シーンと照らし合わせていく。</p>											
成績評価方法											
<p>試験60%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、授業内発表20%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、平常点20%(主体的に学習に取り組む態度を評価する)</p>											
履修上の注意											
<p>専門学校は、社会人としての行動・あり方を学ぶ「職業訓練」の場であるという考え方から、他の授業・実習と同様、出席状況については厳しく評価する。また、授業中の態度(居眠り、私語など)にも厳しく対応する。卒業後の自分自身の生きる力を得るものであり、自分自身のこととして主体的な考え方をもち、積極的な姿勢で授業に参加してほしい。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。</p>											
教科書教材											
(株)ヤマハミュージックメディア「ミュージッククリエイターハンドブック」											
回数	授業計画										
第1回	教科書 Chapter1「現代の音楽制作を知る 1.音楽再生の歴史」を参考に進める。										
第2回	教科書 Chapter1「現代の音楽制作を知る 2.音楽制作の歴史」を参考に進める。										
第3回	教科書 Chapter1「現代の音楽制作を知る 2.現代の音楽制作のプロセス」を参考に進める。										

音楽基礎B1

第4回	教科書 Chapter2「音楽制作ツールとセッティング 1. コンピューターの基礎知識」を参考に進める。前半
第5回	教科書 Chapter2「音楽制作ツールとセッティング 1. コンピューターの基礎知識」を参考に進める。後半
第6回	教科書 Chapter2「音楽制作ツールとセッティング 2. オーディオインターフェイスの知識」を参考に進める。前半
第7回	教科書 Chapter2「音楽制作ツールとセッティング 2. オーディオインターフェイスの知識」を参考に進める。後半
第8回	教科書 Chapter2「音楽制作ツールとセッティング 3. DAWの基礎知識」を参考に進める。前半
第9回	教科書 Chapter2「音楽制作ツールとセッティング 3. DAWの基礎知識」を参考に進める。後半
第10回	教科書 Chapter2「音楽制作ツールとセッティング 4. DAW以外のプラグインソフトウェアとプラグインソフトウェア」を参考に進める。前半
第11回	教科書 Chapter2「音楽制作ツールとセッティング 4. DAW以外のプラグインソフトウェアとプラグインソフトウェア」を参考に進める。後半
第12回	教科書 Chapter2「音楽制作ツールとセッティング 5. 音楽制作にまつわるその他のハードウェア」を参考に進める。前半
第13回	教科書 Chapter2「音楽制作ツールとセッティング 5. 音楽制作にまつわるその他のハードウェア」を参考に進める。後半
第14回	教科書 Chapter2「音楽制作ツールとセッティング 6. ケーブルとコネクタの種類」を参考に進める。
第15回	まとめ